



豊かな海への願いを込めて

10月13日、えさん漁協榎法華青年部が主体となり、榎法華地区で岩盤に生える雑海藻を抜き取る活動が行われました。参加者は魚にとって良い住み家となる「海藻の森」を育て、豊かな海を取り戻したいとの思いを込めて作業をしていました。



電車っておもしろい！

11月2日、市電に乗る機会の少ない赤川、山の手地区の小学生を対象に「市電に親しもう！」が開催されました。参加者は乗車体験後、職員の説明を聞きながら、駒場車庫内の様々な種類の車両などを興味津々で見学していました。

フォトギャラリー



市内で行われた行事やイベントなどを写真で紹介します



「こころ」に響く作品を

11月7日からの5日間、市民文化祭・展示部門「函館アートフェスティバル」が市民会館で開催されました。9日は「こころ」と題し、今回のテーマである「こころ」を表現したフラダンスやオリジナル曲のギター演奏が披露されました。



職人技を学ぶ

11月10日、ポリテクセンターで技能フェアが開催されました。椅子や枕づくり、ティッシュ箱の和紙貼りなど9つの体験コーナーがあり、参加者は苦戦しながらも手ほどきを受けて完成させ、モノづくりの楽しさを実感していました。

～町会・自治会に加入しましょう～

子どもたち 地域で守り 育む未来

観光リレーエッセイ～おもてなしの心をはぐくむ～

No.7

「おもてなしの心で活動しよう」

函館市観光アドバイザー会議 委員 折谷 久美子 氏

「もてなし」の語源を調べると、「モノをもって成し遂げる」「表裏なし」との情報を得た。裏表のない心でお客様をお迎えするという意味もあるのだろうか。函館新道で花を植える活動を始めて10年が過ぎた。小学生から高齢者まで大勢の仲間と共に活動し、これからの季節は冬のイベント「光の小径」で使用するキャンドル作りに余念がない。手間暇かけて作ったモノを皆さんに見て頂き、喜んでもらえる事が嬉しくて次も頑張ろうという気持ちになる。相手も自分をも元気にしてくれる「おもてなし」の心で一緒に活動しませんか。

人口と世帯

世帯数

144,089世帯(12減)

人口

総数 274,976人(163減)

男性 125,557人(46減)

女性 149,419人(117減)

平成25年10月末現在
()内は前月比